

農作業安全緊急推進事業

【産地活性化総合対策事業 5, 288 (12, 331) 百万円の内数】

対策のポイント

農作業事故防止に向けて、高齢農業者等の安全意識向上に資する取組やトラクターの事故防止に向けた取組を支援します。

<背景/課題>

- ・高齢化等により農業就業人口が減少している中で、農作業死亡事故は近年約400件で推移しており、農作業死亡事故の減少は喫緊の課題となっています。
- ・特に、高齢農業者については、死亡事故の8割を占めており、農作業死亡事故を減らすためには、当該年代への安全指導の強化が不可欠となっています。

政策目標

農作業死亡事故件数を3年間で1割以上低減

<主な内容>

1. 全国推進事業

(1) 農作業事故の対面調査事業

農作業事故の実態や事例に基づいた安全指導を行うため、対面調査により詳細に調査・分析を行うとともに、映像を用いて高齢農業者の安全意識を効果的に高める啓発方法等の検討を行います。

(2) 携帯電話等による転倒事故通報システムの実用化試験

農作業事故の発生時に速やかに通報できるシステムを構築し、死亡事故の減少につなげるため、携帯電話等による転倒事故通報システムについて農業現場で実用化に向けた取組を行います。

補助率：定額
事業実施主体：民間団体等

2. 安全フレーム装着トラクター普及促進事業

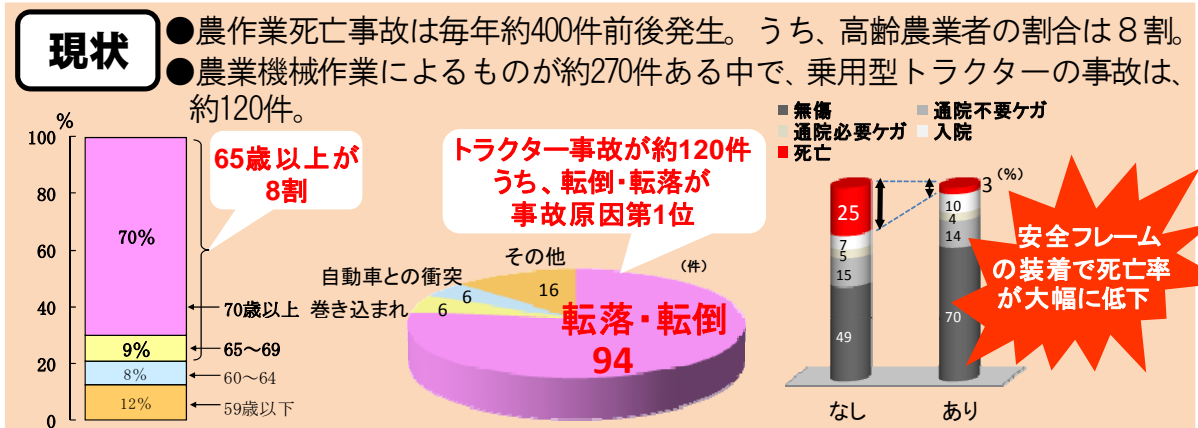
現在使用中の安全キャブ・フレーム未装着のトラクターからの転落・転倒事故において救命効果が高い安全キャブ・フレーム装着トラクターへの更新に対して助成を行います。

補助率：定額
事業実施主体：農業者団体、農業者

[お問い合わせ先：生産局農産部技術普及課生産資材対策室

(03-6744-2111 (直))]

農作業安全対策の新たな展開



対策① 農作業安全に係る意識向上対策

高齢農業者等に対する効果的な安全指導手法の確立

農作業事故の対面調査事業

○ 農作業事故の詳細な調査・分析を行い、事故の実態や事例に基づいた安全指導を行うためのデータ整理を行うとともに、DVD等の映像による啓発等、高齢農業者の安全意識を効果的に高める啓発方法や教材の検討を実施

効果

- ・ 事故の実態や事例を活用した効果的な安全指導の実施
- ・ 高齢農業者に対する効果的な安全指導手法の確立

対策② トラクターの転倒事故対策

新たな安全システムによる救命率の向上

携帯電話等による転倒通報システムの実用化試験

○ トラクター転倒事故の発生を家族や登録した地域の拠点に速やかに通報するシステムの実用化試験を実施

効果

- ・ 事故発生時の迅速な対応の実現
- ・ システムの導入による地域全体の安全意識の向上

トラクターの安全フレーム装着率の向上

安全フレーム装着トラクター普及促進事業

○ 安全フレーム未装着トラクターから安全フレーム装着トラクターへの買い替えに対して助成

効果

- ・ 安全フレーム未装着による死亡事故の減少

農作業死亡事故件数の減少